

950/962

ホイールローダ

Next Generation



カタログ写真はオプション品を含みます

	950	962
運転質量	18,152 kg	19,131 kg
エンジン定格出力（ネット）	171 kW	187 kW
バケット容量	3.4 m ³	3.6 m ³

日本キャタピラー



クラス最高性能の継承と 先進テクノロジーの融合

インテリジェンスマシン

- ≫ Cat® アドバンスドペイロード
- ≫ 360度カメラ
- ≫ 次世代型キャブ
- ≫ 新型モニタ & Next Genシート

玉成されたパワートレイン

- ≫ Cat® C7.1ディーゼルエンジン
- ≫ 電子制御フルオートマチックトランスミッション
- ≫ Lock to Lock機能

生産性が最大10%向上

- ≫ オートディグ
- ≫ オートセットタイヤ
- ≫ さらに拡充されたオペレータ支援機能

メンテナンスコスト低減

- ≫ 長寿命化したオイル & フィルタ
- ≫ メンテナンスコスト最大30%低減
- ≫ イージー & スピーディーメンテナンス



2020年燃費基準
100%達成建設機械



特定特殊自動車排出ガス
2014年基準適合車



国土交通省
低騒音型建設機械

信頼と実績のパフォーマンス

Cat® C7.1 ディーゼルエンジン

Cat® C7.1ディーゼルエンジンは、高度な電子制御や燃料噴射技術により無駄のない燃費効率を実現する一方で、作業に求められる馬力を十分に確保しているため、ハイパフォーマンスを発揮します



エンジンモード

作業の状況に応じて、2種類のエンジンモードを選択できます

スタンダードモード ランプ無
作業量と省燃費のバランスを重視した高効率モードです

パフォーマンスモード ランプ緑
パワーや作業スピードを優先し、重掘削作業や、急勾配を登坂する際に有効なモードです



オートアイドルストップ機能

オートアイドルストップは、一定時間アイドル状態が継続すると自動的にエンジンをシャットダウンし、無駄な燃料消費を大幅に低減する機能です

経済的なメリットだけでなく、環境への負荷を低減することで社会貢献に大きく寄与することができます

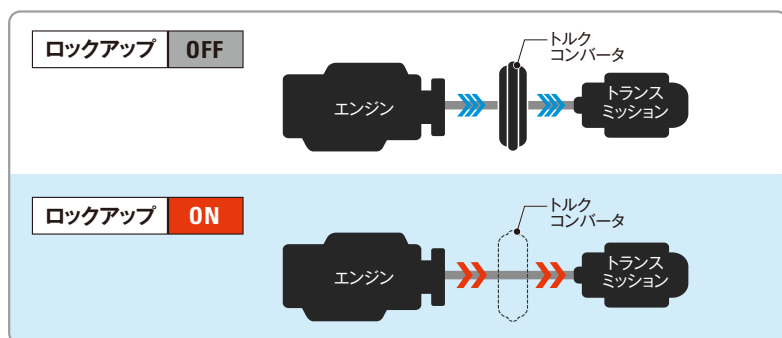
アイドルストップの作動条件として、アイドル継続時間を選択可能



ロックアップ機構付

電子制御フルオートマチックトランスミッション

フルオートマチックトランスミッションは、作業現場の状況に応じてギアとエンジン回転数を最適化するので、オペレータはシフトチェンジに気を使うことなく作業することができます



ロックアップクラッチ付トルコンバータは走行中に一定の条件下でクラッチがトルコンの入力側と出力側を接続し、力をトランスミッションに直接伝達（ダイレクトドライブ）する仕組みです

Lock to Lock 機能

POINT

従来方式のシフティングではシフトアップ時に、一旦トルクコンバータに移行していましたが

Lock to Lockシフティングではシフトチェンジ後もダイレクトドライブを常に維持するので、**牽引力低下、加速の損失がなく、優れた加速性能、燃費低減性能を発揮できます**

- ロックアップ時は、トルクコンバータでの動力伝達ロスがなくなり、**走行能力と燃費効率が向上**
- ロックアップ及びロックアップの解除は自動で行われ、**オペレータの操作は不要**
- 登坂時の速度を維持
- スムーズで滑らかにシフトチェンジ



積込量を可視化する

見た目で判断しない、積込量把握

バケット内積込量とトラックへの積載量をリアルタイムで、具体的な数値で把握することができます



Cat® ペイロード



- 1** トラック積込台数
- 2** トラック積込杯数
- A 3** カスタムID
顧客や現場ごとに積載量データを管理することができます
最大4つのIDを登録可能です
- 4** バケット積載量
- 5** メニュー
- A 6** 材料ID
- 7** ストア (保存)
- 8** ゼロ点補正
- A 9** マニュアル追加
- 10** 目標トラック積載量設定
- 11** 目標トラック積載量 (目標までの残量)
- 12** 履歴クリア
- 13** チップオフ機能有効/無効
- A 14** マルチタスク管理
- A 15** トラックID
- 16** ストア (保存)
- A 17** チップオフアシスト
- A 18** マニュアル追加

※ **A** はアドバンスドペイロード装着時に有効

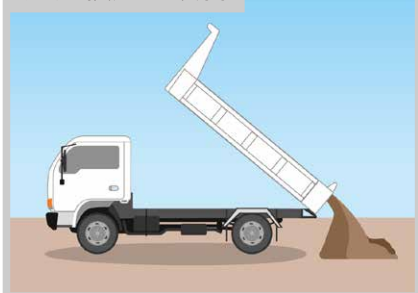
※本機能は計量法に準拠しておらず、数値はあくまでも目安となります



過積載の防止



過少積込の改善



目標値にピッタリ合わせられます

- 標準装備なので追加機器は不要
- 通常の積込作業中に計量するので積込作業に影響を与えません
- リアルタイムで積込量を把握可能
- トラック積込の目標値を設定可能
- 目標までの残数量も表示

ピッタリ合わせられる

チップオフ機能

チップオフ機能は、目標トラック積載量にぴったりと合わせられるように、最後の一杯の材料の量をモニタに表示される数量の変化を見ながら調整できる機能です

チップオフ機能は、トラックモードとパイルモードに対応しています



パイルモード

トラック積載の前に
バケットから荷を
こぼして荷重を調整



トラックモード

直接、トラックの上で
荷をこぼしながら
調整する方法



ピッタリ早く合わせられる

チップオフアシスト

チップオフ機能はとても便利な反面、ある程度の熟練度を必要としており、最後の一杯の微調整作業にかかる時間が個人の技量により差が生じていました

チップオフアシストは、その名のとおり、目標までの残数量に半自動で合わせてくれる最新の機能です

Cat®ペイロードがさらに効率的になりました

※チップオフアシストはパイルモードのみ対応しています

目標までの
残数量

バケット
積載量 **5.4t**



目標までの残数量より
多めにバケットに材料
を積み込みます



チップオフアシスト
ボタンを押し、作業機
レバーを（ダンプの）
デイレクト位置に動か
します

4.7t

4.7t



目標までの残数量とな
るように自動で調整し
てくれます

マルチタスク管理

作業1を一時保留し、別の作業2で計量を行った後、作業1を前回の続きから計量することが可能です



作業1（左） 作業2（右）

トラックリスト / 材料リスト

あらかじめ、積み込み対象となるトラックを登録し、積み込むトラックごとに積載量を管理することができます

トラックリスト			
名前	ID	Target Weight (t)	
Truck1	1	20.00	
Truck2	2	22.00	
Truck3	3	25.00	
Truck4	4	27.00	
Truck5	5	30.00	



アドバンスドペイロードでさらに生産管理を強化

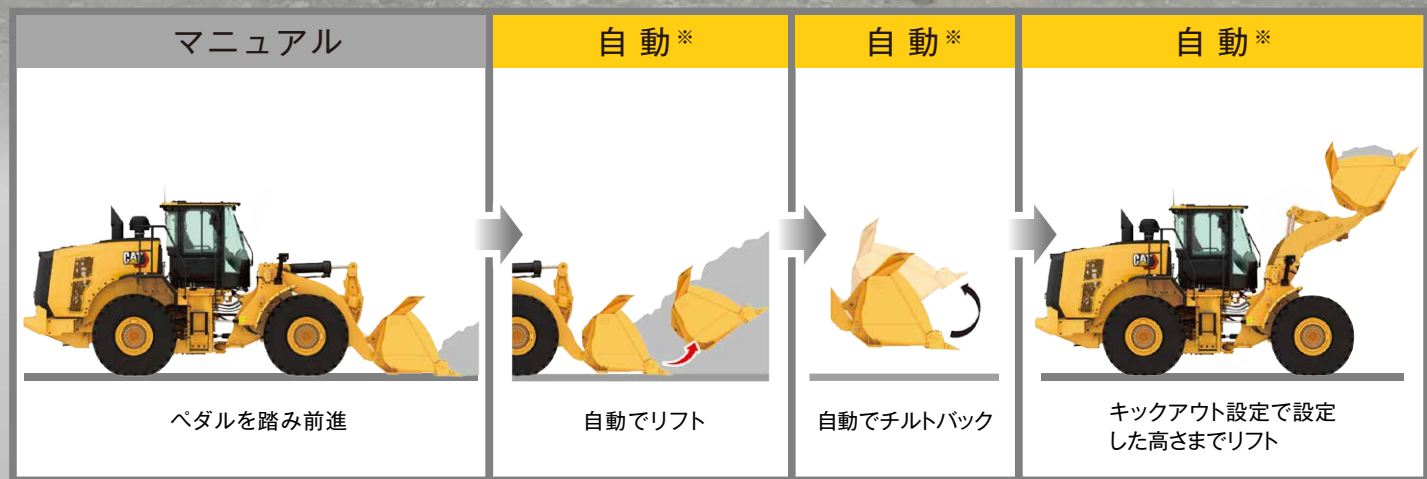
各センサ、専用ECM（電子制御モジュール）を追加装備することで「ペイロード」をさらに進化させ、作業効率や計量の精度を向上させることができますので、より高いレベルの生産管理を実現できます

オートディグ

自動掘削機能で作業品質が安定

自動で掘削作業（リフトおよびバケットチルト）を行い、キックアウト設定位置までリフトすることができます

掘削作業を自動化できるので、オペレータの技量に関わらず、作業を安定させることができます



※アクセルワークはマニュアル操作です



- モード**
機能のオン/オフを選択
オフ：機能をオフ
自動：機能をオン
- 掘削作業量**
自動モードで1～6を選択
1：一番負荷が弱い
5：一番負荷が強い
6：記録モード
- キックアウトの設定**
位置を設定し、自動で設定高さまでリフトします

オートセットタイヤ

掘削時のタイヤスリップを低減

掘削時に自動でリフト上げ操作を行うことで、バケットに荷が入らないことに起因するタイヤスリップを回避し、タイヤの摩耗を低減します

掘削作業の品質が安定

掘削作業を自動でサポートしてくれるので、掘削作業の品質が安定します



生産性 最大10%向上

機能OFF



※画像は合成によるイメージです

バケットへの荷が入っていない



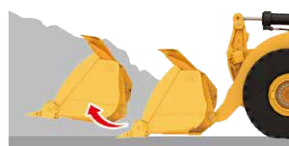
チルトバック操作が早過ぎ、リフト操作も行わない等の理由でバケット内に材料（荷）が十分に入らず、前輪荷重が相対的に軽くなり、タイヤの下向きの力が働いていません

スリップが発生し、タイヤが摩耗

機能ON



1 バケットへの荷入りを促進



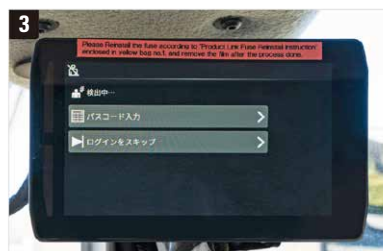
材料（荷山）へのバケットの喰いこみを車両が検知すると、車両がリフト上げ微操作を自動で行いオペレータのチルトバック操作も抑制します

タイヤの接地性が向上しスリップを低減

1の自動リフト上げ操作により、タイヤの下向きの力が増し、接地性が向上するためスリップが低減

インテリジェンス 次世代型キャブ

※この写真は海外仕様のため、一部のスイッチの配置が国内仕様とは異なります



車両を一元管理する最新ディスプレイ

車両や周囲の状況のモニタリング、車両設定を一元管理

- 1 新型フロントディスプレイ (ペイロード表示付)
- 2 カメラ映像専用 高解像度タッチスクリーン式
- 3 総合ディスプレイ ハイスペックタッチスクリーン式
- 4 Cat® アドバンスドペイロード専用 タッチスクリーン式

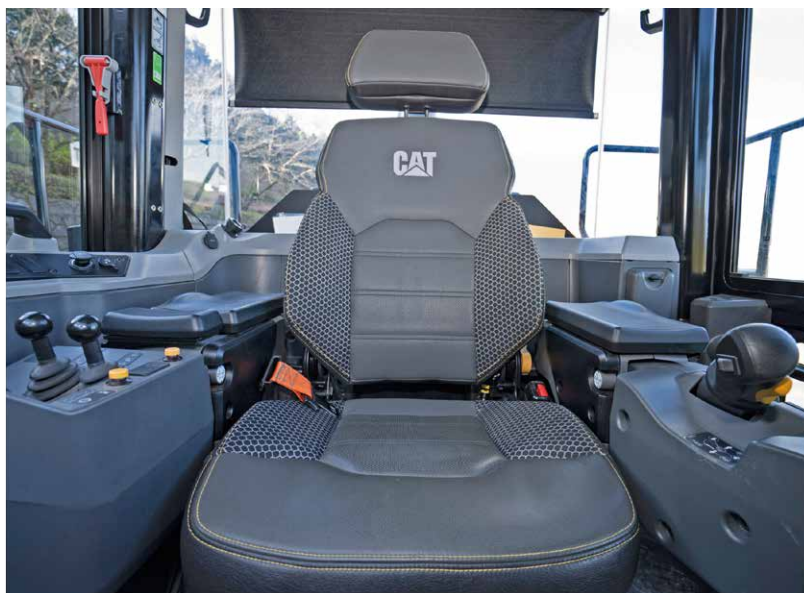
ROPS / FOPS キャブ

オペレータを転落事故や落下物から頑強に守ります

ROPS : Roll-over Protective Structure
(ISO 3471) 転倒時運転者保護構造

FOPS : Falling Objects Protective Structure
(ISO 3449) 落下物保護構造

エアサスペンションシートを標準装備



Next Genシート

新型の「Next Genシート」は多くの箇所を調節でき、あらゆるオペレータの体型にフィットします
また、エアサスペンションシートなので、クッション性に優れ、長時間作業での疲労を低減させます

※画像はレバーステアリングプレミアムシート(オプション)

充実の装備品

12V電源ソケット、AUXポート、AM/FMラジオ、オートエアコンなど装備品が充実

広々とした足元スペース

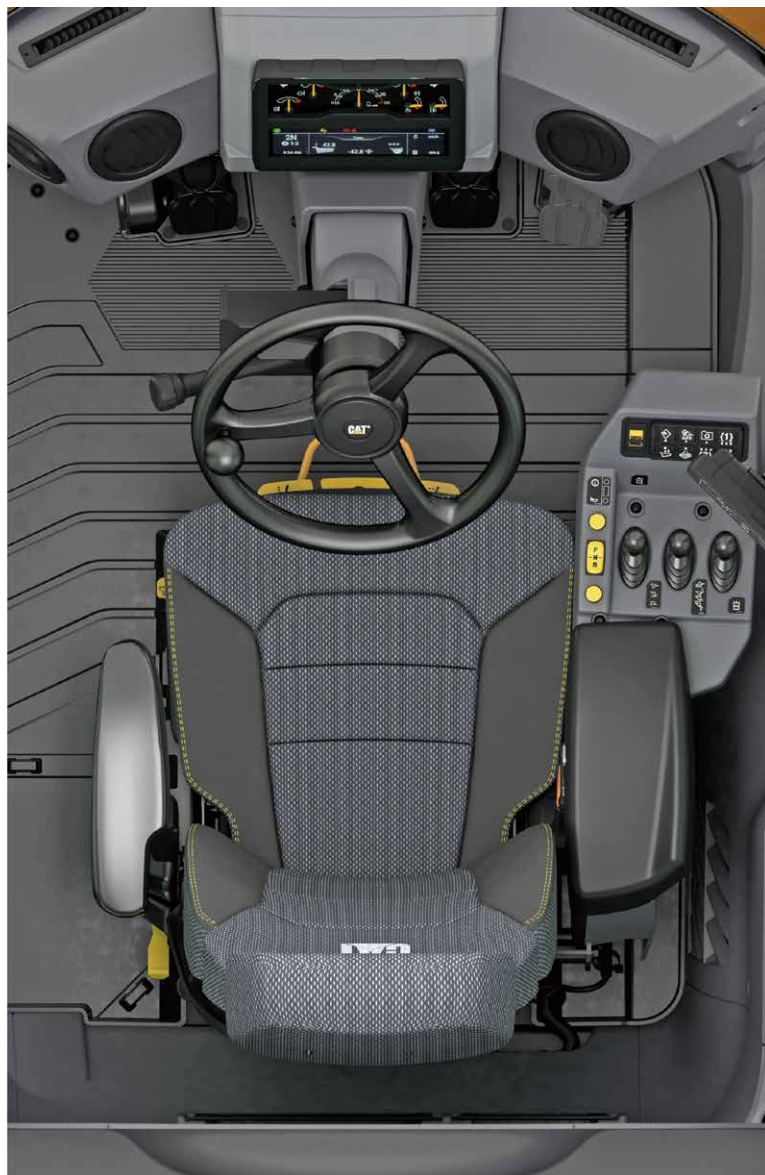
足元は広々としたスペースがあり、オペレータが快適に効率よく作業できます



レバーステアリング

※詳細は18ページご参照

キャタピラーが誇る、玉成されたレバーステアリングもご選択頂けます



プッシュボタン式エンジン始動・停止

画期的なプッシュボタン式エンジン始動・停止を採用し、キーが不要でセキュリティ面が強化されました



応答性に優れた作業機コントロール

EH(電気油圧式)コントロールを採用しているので軽々と、応答性に優れた操作性を実現しています



集中制御ブレーキシステム (IBS)

左ブレーキを踏むとダウンシフトが開始され、積極的にダウンシフトが行われます

ブレーキによる減速の前に十分に車速を落とすことでブレーキへの負荷が低減され、ブレーキの摩耗、熱の発生を抑制することができます

ニュートラライザ

左ブレーキのみを作動させ、ブレーキ作動後にニュートラルになる機能です

ニュートラルへのシフトにより、サービスブレーキの摩擦やアクスルやパワートレインコンポーネントへの負荷を低減し、アクスル油温度の上昇を抑制します

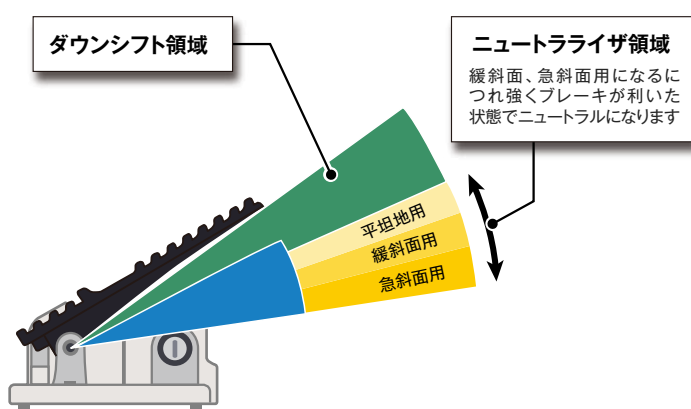
選べるセキュリティ認証

なじみやすいパスコード方式とオプションでパスコード認証をスキップできるBluetooth®認証も選択可能です



多くの機能を一カ所に集約

よく使用する機能のスイッチを運転席の右前ピラーに集約コンパクトにまとめてあり使い勝手のよいパネルです



キックアウト機能

あらかじめ設定したリフト(上下)位置、チルトバック・ダンプ角度に作業機を戻せるので、反復作業等において作業効率が向上します
キックアウト設定は、キャブ内のボタンで簡単に設定することができます



オートライドコントロール

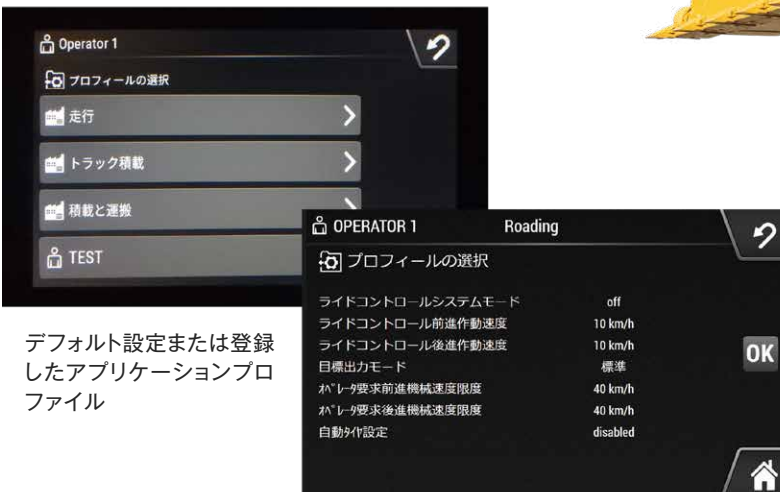
オートライドコントロールは走行速度が一定以上になると、自動で作動し、リフトアームの振動をアク્યムレータで吸収することで、走行中の振動を抑制することができます



アプリケーションプロファイル

「トラック積込」「走行」等の作業ごとに車両設定の組み合わせを事前登録することができます

作業・現場に最も適した設定をすぐ呼び出して適用できるので手間がかからず・作業効率も向上します



車両設定の詳細を事前に設定

スナッピング(作業機ショック抑制)機能

シリンダストロークエンドまたはキックアウト設定位置に近づいたとき、作業機停止のショックを緩和します

リフト上げ・下げ時、チルトバック、ダンプ時それぞれで設定することができます

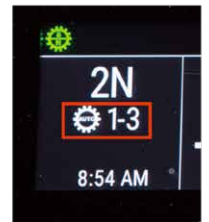


自動変速モード

ボタンを押すごとに設定速度段を変更可能で、変更の都度モニタ画面にポップアップ表示されます

また、現在の設定状況を運転席ディスプレイで確認可能で、さらに、自動変速モード時の発進時の速度段も設定することができます

手動	全てオペレータが変速操作
2-D	2速以上で自動変速
1-D	1速以上で自動変速
1-3	1~3速の間で自動変速
1-2	1~2速の間で自動変速



リスクも可視化する

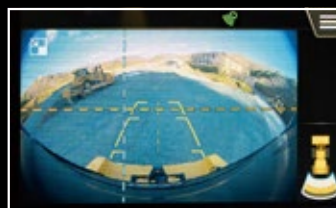
車両に4つのカメラを装着し、各映像を繋ぎ合わせ、まるで鳥が空から俯瞰するように、リアルタイムで車両の周囲の状況を一目で認識することができます



360度カメラシステム



- タッチスクリーンなので簡単切替
- 選択した方向の単独カメラ映像あり
- リアカメラ画面を拡大しフル画面に



視野が広くクリアなビジョンを提供する新型リアカメラ等



リアカメラ以外のカメラも、もちろん高解像度カメラ

熱線入り電動ミラー

熱線入りのミラーなので、結露を防止し、常にクリアな状態を維持できるので、後方を確実に目視できます

また、キャブ内のスイッチでミラーの角度を変更することができますのでとても便利です



ストロボライト オプション

白色LEDライトが後退時に点滅し、後方に危険を知らせます



リモートドア開放

キャブ下の安全に関連するスイッチ類を集約したサービスセンタにある「キャブドア開放スイッチ」を押すと、キャブに昇る前にキャブドアを開放させることができます



セカンダリステアリング

異常によりステアリングシステムが故障した場合に、自動的に電気式油圧ポンプが作動し、ステアリング機能を維持することができます



シートベルト

安全の基本動作であるシートベルトの装着を徹底



目視で視認しやすいオレンジカラーシートベルト

シートベルト未装着警告表示

シートベルトを未装着の場合、ディスプレイにアイコンが表示され、オペレータに未装着の状況を気づかせます



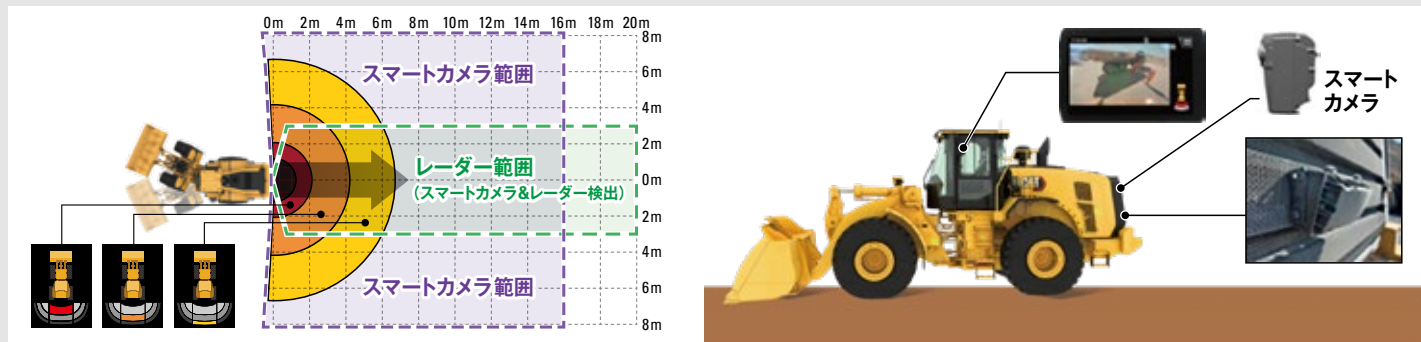
シートベルト装着車外表示灯 オプション

オペレータがシートベルトを装着している場合は、キャブ上部の緑色LEDが点灯し、外部から装着状況がわかります



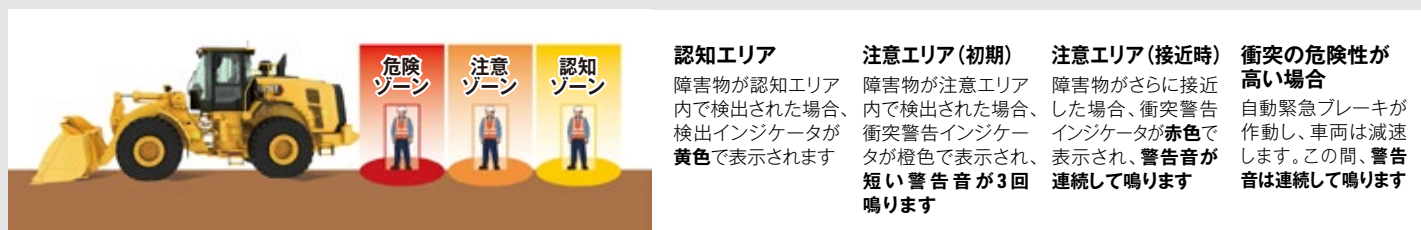
衝突検知システム オプション

車体後部のレーダ、スマートカメラで後方の障害物・人を高精度検知し、危険をオペレータに知らせます
レーダは車速に応じて検知範囲を拡大し、更なる安全作業に貢献します(最大15km/h)



後発進防止システム

危険ゾーンで検知中にニュートラルから後進ギアに切り替えた際パーキングブレーキをかけ、後進の誤発進を防ぎます



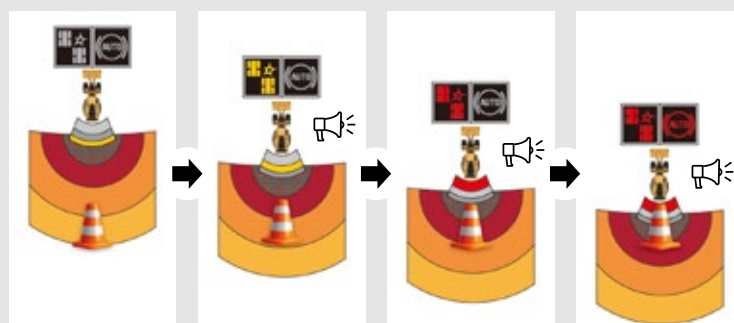
衝突軽減システム オプション

⚠ 本システムはオペレータの安全確認を補助するものであり衝突を完全に防止するものではありません

障害物や人が車両の走行経路上に検出された場合、後退動作を減速・停止させます



機能作動時の挙動(自動緊急ブレーキ)



走行経路監視機能

ステアリングセンサにより車両姿勢を常時確認することで走行経路を算出し、経路上にある障害物を検知します

- 車両真後ろのみではなく、走行経路上を監視します
- 車両姿勢を常時検出し、車両の走行経路を算出します
- 算出された走行経路上の障害物を検知し、衝突軽減制御を行います



地面誤検出回避機能(かき上げ作業・坂道走行時)

かき上げ作業中や坂道走行時などにおいて、車両センサが車体の乗り上げ状態を検知している場合、地面を障害物として誤検出することを防止するため、衝突軽減システムは作動しません



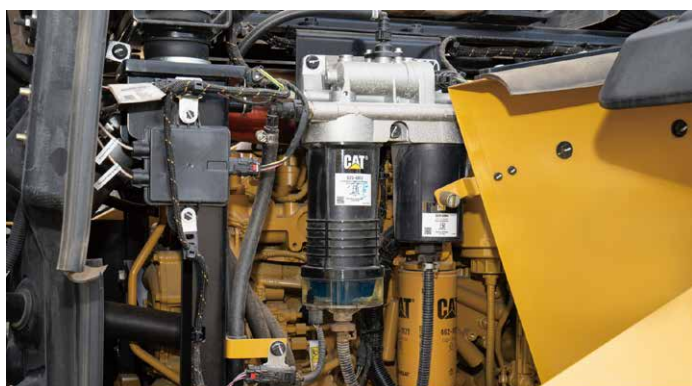
イージーメンテナンス

Easy maintenance



長寿命のオイル・フィルタ

さらに長寿命となったフィルタ・オイル類によりメンテナンスコストを従来機との比較で最大30%低減しました



交換間隔

エンジンオイル※
エンジンオイルフィルタ※
プライマリ燃料フィルタ
セカンダリ燃料フィルタ

1,000 時間

作動油 **6,000 時間**

※ 1,000時間は「推奨部品の使用及び推奨時間のオイル分析」を前提条件としており、当該条件を満たしていない場合は交換時間が500時間となります

ウォーターセパレータ付プライマリ燃料フィルタ

燃料のろ過システムは、プライマリ燃料フィルタとセカンダリ燃料フィルタから構成し、ウォーターセパレータ付プライマリ燃料フィルタは、燃料に混入した不純物(水、ゴミ)を取り除き、燃料起因のトラブルを防止します

利便性の高い電気系統サービスセンタ

キャブへアクセスするラダー(はしご)のそばに設定されており、電気系統のスイッチ類を集約しています



キャブドア
開閉スイッチ

チルトアップ
スイッチ

デイスコネクト
スイッチ

デイスコネクトスイッチ

バッテリー上がりを防ぎ、電気を遮断し安全を確保することが可能で、安全にメンテナンス作業できます

リバースファン(バリアブルピッチファン) オプション

クーリングコアの後ろに位置するファンの羽の角度を変えて風向きを吸い込み(冷却)から吐き出しへと変えることにより、クーリングコアに付着したゴミや埃を取り除きます



スイング式クーリングコア

車両後部にクーリングコアを集中させ、スイング式の作動油クーラ、A/Cコンデンサを手前に開くと、後ろのラジエータやアフタークーラなどに簡単にアクセスすることができます



サービスライト

エンジンフード内などをライトで照らすことができるので、夜間や暗い現場での作業に対応します



リモート集中給脂

作業機のピン接合部分など給脂しにくい箇所は集中配置しているので、メンテナンス時間の短縮につながります



非常停止スイッチ

エンジンの回転中に、エンジン非常停止スイッチを「停止」位置にするとエンジンが停止します
グラウンドレベルでアクセスすることができます



グラウンドレベル・アクセス

日常点検や、燃料・尿素水などの補給のみ行う場合は、車両後部横のヒンジ式ドアからアクセスできるのでチルトアップしなくてもよい構造となっています



転落防止ハンドル&ステップ

キャブの窓ふきなどのメンテナンス作業時にハンドルをつかみ、安全帯をかけられます

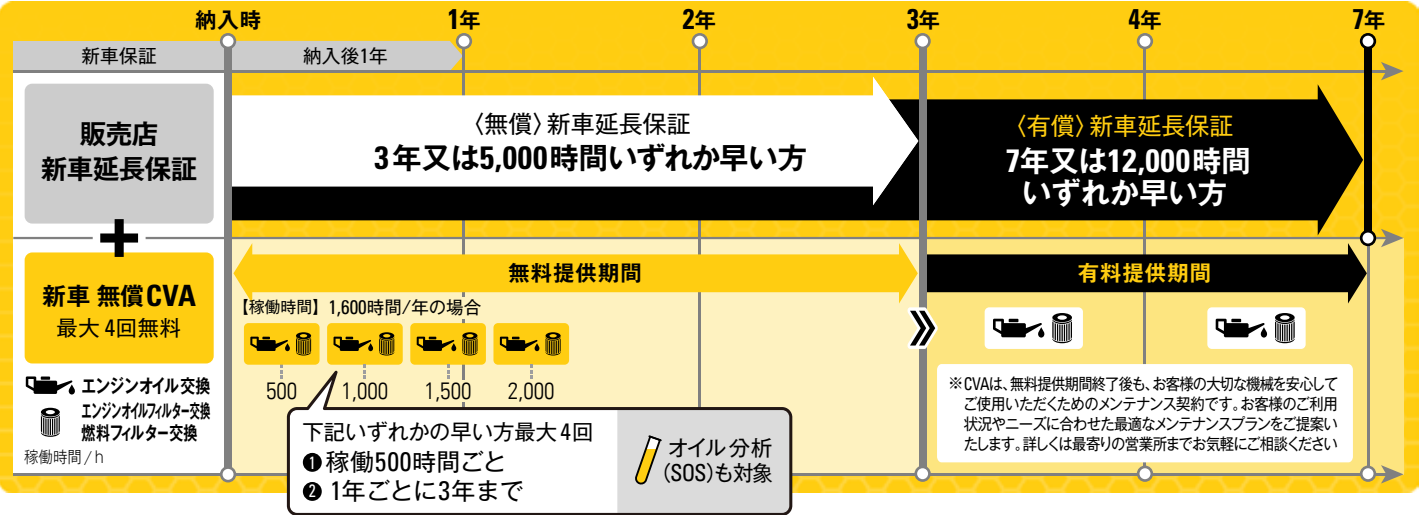
また、窓ふき用のステップを設置しており、安全な姿勢で作業できるので転落を防止します



無償販売店新車延長保証プログラム

無償販売店新車延長保証プログラムは、延長保証とメンテナンスをセットにした保証プログラムです
このプログラムは特定特殊自動車排出ガス2014年基準適合車を新車ご購入時にご提供します

〈無償〉 販売店新車延長保証	3年又は5,000時間どちらか先に達した期間で、パワートレイン＋ハイドロリック＋テクノロジーの保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します ※取扱説明書等に示す正しい運転取扱い・点検整備が行われていなかった場合、純正部品並びにキャタピラー社が推奨する油脂類を使用していなかった場合には保証されません
〈無料メンテナンス〉 新車 無償CVA	エンジンオイル、エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタ、オイル分析（SOS）を次のいずれか早い方で最大4回交換します ① 稼働500時間ごと ② 1年ごとに3年まで ※稼働が2,000時間未満であっても納車後、最長3年で終了となります ※レンタル用に購入された建設機械にはご提供できません



〈有償〉販売店新車延長保証プログラム

お客様のニーズに合わせて保証期間を延長できます
定期的なメンテナンスを組み合わせることにより突発故障を未然に防ぎ、休車による現場遅延や修理費用を低減することができます
保証期間内の運転経費を定額化する事ができ、高稼働や長期稼働の現場でも安心してお使いいただけます

〈有償〉 延長保証	パワートレイン/パワートレイン＋ハイドロリック/パワートレイン＋ハイドロリック＋テクノロジー/プレミアの4つ保証プランから選べます 最長7年又は12,000時間どちらか先に達した期間内で、保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します ※機種によって加入できるプラン・期間・金額が異なります
--------------	--

保証プラン	パワートレイン	パワートレイン ＋ ハイドロリック	パワートレイン ＋ ハイドロリック ＋ テクノロジー	プレミア
保証対象	● エンジン及びエンジン構成部品 ● エミッションシステム ● トルクコンバータ/トランスミッション ● ドライブライン/ドライブシャフト ● ステアリング	● エンジン及びエンジン構成部品 ● エミッションシステム ● トルクコンバータ/トランスミッション ● ドライブライン/ドライブシャフト ● ステアリング ● ハイドロリック/ステアリングシステム	※パワートレイン＋ハイドロリック保証に以下の保証対象を追加 ● テクノロジーコンポーネント ・ リモートコントロールシステム ・ ベイロードコントロールグループ ・ プロダクトリンクシステム ・ VIMS	保証対象外を除く
保証対象外	● サービスアイテム ● 整備アイテム(点検、テスト、調整、修理交換、リビルト含む) ● その他アイテム バッテリー、CAT®およびコンパクトトラックイクイップメントワークツール、ラバートラックベルト、マシンコントロールおよびガイダンス、タイヤ、サービスツールおよびサブライ、ムービングアンダキャリッジ、GET、ロングライフウエルドオンランドフィルコンバクタプラスチップ、NPK ハンマ、ティンバーキング製品、林業用ワークツール、農業用製品、ガラス、ミラー、レンズ、ラジオ、ミニ油圧ショベル用ラバートラックベルト、コンパクトトラックイクイップメンマシン油圧ラインのクイックコネクト/ディスコネクトコンポーネント、シール、ガスケット、ボルト/ナット、ディスクなど一般部品、通常消耗、摩耗部品			

* 詳しくはお近くの営業所にお問い合わせ下さい ※2026年7月時点の内容となります

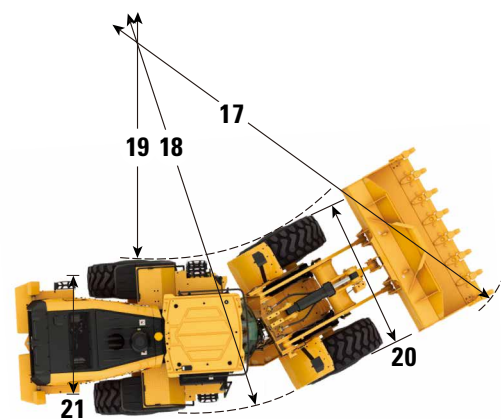
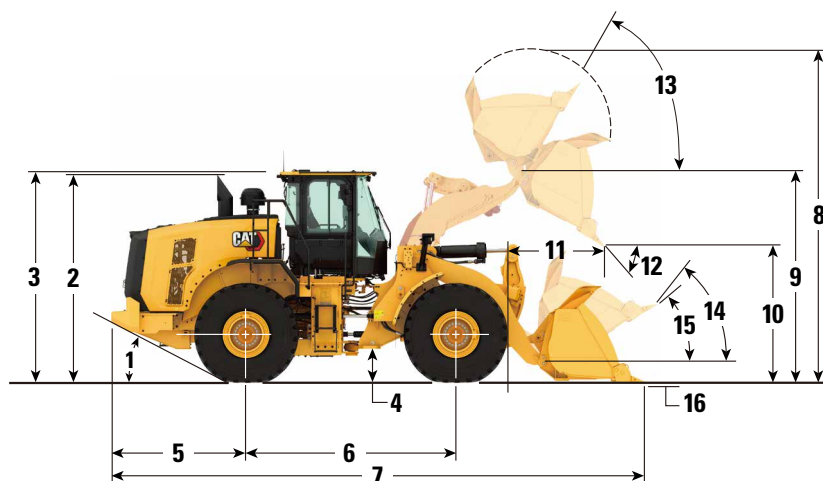
仕様値

		950	962
標準バケット容量	(m ³)	3.4	3.6
運転質量	(kg)	18,152	19,131
常用荷重	(kg)	5,700	6,100
タイヤサイズ	23.5R25 L-3 ラジアル		
エンジン	名称	Cat® C7.1ディーゼルエンジン	
	形式	4サイクル水冷直列直噴式 ターボチャージャー付、アフタークーラ付 EGR付、尿素SCRシステム付	
	総行程容積(排気量) (ℓ)	7.01	
	定格出力(ネット)* (kW/min ⁻¹)	171/2,200	187/2,200
トランスミッション	形式	電子制御フルオートマチック	
	速度段	前進5段/後進3段	
	トルクコンバータ形式	3要素1段2相	
走行速度	F1/R1 (km/h)	6.9/6.9	
	F2/R2 (km/h)	12.0/12.0	
	F3/R3 (km/h)	19.3/25.7	
	F4 (km/h)	25.7	
	F5 (km/h)	39.5	

※エンジン定格出力(ネット)は、エンジンがファン、エアクリーナ、排ガス後処理装置
オルタネータを装着した状態でエンジンフライホイールにて利用可能な数値です

		950	962
ステアリング	形式	フレーム屈折式パワーステアリング	
	操向角度 (度)	左右40	
ブレーキ装置	サービブレーキ形式	4輪制動全油圧式 湿式単板ディスク	
	駐車ブレーキ形式	推進軸制動キャリアディスク式	
作業性能	最大掘起力 (kN)	141	157
	バケット	上昇時間 (秒)	5.3
		下降時間 (秒)	3.0
		ダンプ時間 (秒)	1.5
油圧装置	ポンプ形式	可変容量ピストン形	
	ポンプ吐出量 (ℓ/min)	322	
	最大セット圧 (MPa)	27.9	
容量	燃料タンク(軽油) (ℓ)	259.5	
	尿素水タンク (ℓ)	15	
	エンジンオイルパン (ℓ)	21	
	作動油タンク (ℓ)	97	

寸法/作業範囲



			950		962		
			標準リフト	ハイリフト	標準リフト	ハイリフト	
1	デバークアングル		(度)	26	26	26	26
2	排気管までの高さ		(mm)	3,408	3,408	3,405	3,405
3	全高	キャブ上端までの高さ	(mm)	3,456	3,456	3,453	3,453
4	最低地上高		(mm)	354	354	351	351
5	リアオーバーハング		(mm)	1,942	2,106	2,077	2,186
6	ホイールベース		(mm)	3,350	3,350	3,350	3,350
7	全長	バケット地上時	(mm)	8,323	8,835	8,524	9,006
8	作業時最大高さ		(mm)	5,517	6,012	5,762	6,068
9	バケットヒンジピン高さ		(mm)	3,981	4,476	4,167	4,473
10	ダンピングクリアランス	ダンブ角度45度	(mm)	2,779	3,274	2,920	3,225
11	ダンピングリーチ	ダンブ角度45度	(mm)	1,377	1,445	1,363	1,481
12	ダンブ角度	最大リフト時	(度)	53	53	52	52
13	チルトバック角度	最大リフト時	(度)	60	60	60	60
14		キャリアポジション時	(度)	49	49	49	49
15		バケット地上時	(度)	41	41	40	40
16	掘削深さ		(mm)	101	123	105	126
17	最小旋回半径	バケット外側、キャリアポジション時	(mm)	6,702	6,897	6,782	6,787
18		最外輪外側	(mm)	6,014	6,014	6,015	6,015
19		内輪内側	(mm)	3,190	3,190	3,190	3,190
20	全幅	車体	(mm)	2,800	2,800	2,825	2,825
		バケット(BOCE装着時)*	(mm)	2,927	2,927	2,927	2,927
21	トレッド(前輪、後輪ともに同じ)		(mm)	2,140	2,140	2,140	2,140

※BOCE ボルトオンカットティングエッジ

		950		962	
		標準	碎石	標準	碎石
ステアリング	丸ハンドル	●	●	●	●
	レバーステアリング	○	○	○	○
セカンダリステアリング		●	●	●	●
リンケージ	標準リンケージ	●	●	●	●
	ハイリフトリンケージ	○	○	○	○
バケット	3.1m ³ ゼネラルパーパスバケット 幅2,927mm	○	○	×	×
	3.3m ³ ゼネラルパーパスバケット 幅2,927mm	○	○	×	×
	3.4m ³ ゼネラルパーパスバケット 幅2,927mm	●	●	○	○
	3.6m ³ ゼネラルパーパスバケット 幅2,927mm	○	○	●	●
バケット関連品	ボルトオンカッティングエッジ	●	●	●	●
	コーナーガード	○	●	○	●
クイックカブラ	クイックカブラ	○	○	○	○
給脂	自動給脂システム	○	○	○	○
フェンダー	フロント&リアエクステンションフェンダー	●	●	●	●
	ローディングフェンダー	○	○	○	○
タイヤ	ラジアル 23.5R25 L-2	○	○	×	×
	ラジアル 23.5R25 L-3	●	●	●	●
	ラジアル 23.5R25 L-5	○	○	○	○
	バイアス 23.5-25 L-3 (PR20)	○	○	○	●
デフロック Fフロント / Rリア	F マニュアル R なし	●	●	●	●
	F オート R オート	○	○	○	○
アクスルオイルクーラ		○	●	○	●
バルブ	2バルブ 2本レバー	●	●	●	●
	3バルブ 3本レバー	○	○	○	○
	4バルブ 3本レバー + ローラスイッチ	○	○	○	○
ライドコントロール		●	●	●	●
ライト	ハロゲン 前照灯×2、リア灯火×2、作業灯×8 ※リア灯火のみLED	●	●	●	●
	ハロゲン Premium 前照灯×2、リア灯火×2、作業灯×12 ※リア灯火のみLED	○	○	○	○
	LED Premium 前照灯×2、リア灯火×2、作業灯×12 ※全てLED	○	○	○	○
キャブ	コンフォートキャブ シート: エアサスペンション / 手動調節 / 布製	○	○	○	○
	デラックスキャブ ミラー: 熱線入り電動ミラー シート: エアサスペンション / 手動調節 布製 (一部スエード) / シートヒータ	●	●	●	●
	プレミアムキャブ ミラー: 熱線入り電動ミラー シート: エアサスペンション / 電動調節 (一部) レザー製 / ベンチレーション / シートヒータ	○	○	○	○
キャブ装備品	リアサンバイザー	●	●	●	●
作業機コントロール	レバー	●	●	●	●
	ジョイスティック	○	○	○	○
ファン	リバースファン (バリエابلピッチファン)	○	○	○	○
安全関連	サービスライト	●	●	●	●
	後退灯 (ストロボライト)	○	●	○	●
	シートベルト装着表示灯	○	●	○	●
	衝突検知システム	○	●	○	●
	衝突軽減システム	○	○	○	○
	360度カメラ&専用モニタ	●	●	●	●
ガード	チルトシリンダガード	●	●	●	●
	パワートレインガード	○	●	○	●
テクノロジー	アドバンスドベイロード	●	●	●	●
	オートディグ	●	●	●	●

標準装備品

パワートレイン

- Cat® 7.1ディーゼルエンジン
- DPF
- 尿素SCRシステム
- 電動燃料プライミングポンプ
- 燃料ウォーターセパレータ
- エンジンエアシステム
(多層偏向板チューブ)
- カウンタシャフト式トランスミッション
(電子制御フルオートマチック)
- ロックアップクラッチ付トルクコンバータ
(フリーホイールステータ装備)
- 油圧駆動デマンドファン
- 密閉湿式ディスクブレーキ

電気系統

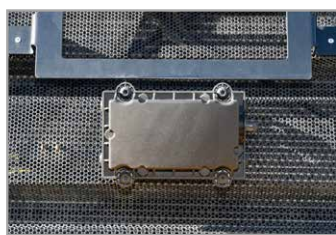
- バックアップアラーム
- メンテナンスフリーバッテリー × 2
(1,400CCA)
- 前照灯・リア灯火・作業灯
- ディスコネクトスイッチ
- スタータ(ヘビーデューティ仕様)
- オルタネータ(145A)
- 24V始動&チャージ
- 電気式ホーン
- エーテルエイド(始動補助装置)
準備仕様

オペレータ環境／その他

- ROPS/FOPS、密閉加圧式キャブ
- オートエアコン
- ドリンクホルダ
- 収納ボックス
- 12V電源ソケット
- コートフック
- EHコントロール作業機レバー
- 傾斜付ラダー
- ハンドレール
- 巻取式オレンジカラーシートベルト
- サンバイザー(フロント&リア)
- 間欠ワイパー
- スライド式窓
- フロントディスプレイ
- 総合ディスプレイ
- カメラディスプレイ
- カメラ(前後左右)
- エアサスペンションシート
- 熱線入り電動ミラー
- プッシュ式エンジン始動ボタン
- パスコードセキュリティ認証
- 樹脂製フェンダ
- 23.5R25 L-3ラジアルタイヤ
- ゼネラルバーバス
Cat® パフォーマンスシリーズバケット



クイックカブラ オプション



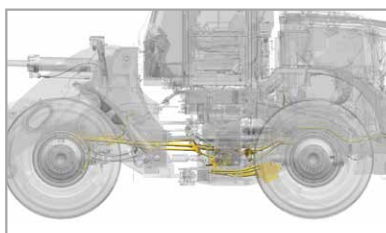
後方障害物検知システム オプション



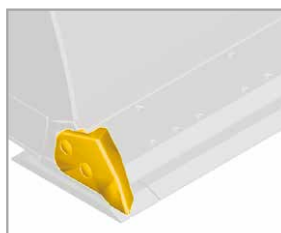
LED Premiumライト オプション



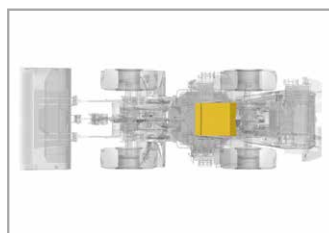
自動給脂システム オプション



アクスルオイルクーラ オプション



コーナーガード オプション



パワートレインガード



ローディングフェンダ オプション

※ 図はハードウェアを除くイメージです

レバーステアリング オプション

左レバーにてステアリング操作を行うことができます

重たい丸ハンドルを回さず、手許で軽々と操作できるので力の有無にかかわらずラクに操作できます

- 丸ハンドルに比べて大幅に操作量を低減
- レバー操作に対する車両の動き(反応速度)が早くタイムラグなし



車両とレバーの角度が常に一致



www.nipponcat.co.jp

日本キャタピラー合同会社

(カタログお問合せ先)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-2 日比谷ダイビル18階

TEL. 03-5251-9555 FAX. 03-5251-9560

(HPアドレス) <https://www.nipponcat.co.jp>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。
掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。
仕様は予告なく変更することがあります。

© 2026 Caterpillar. All Rights Reserved.
CAT®, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, それらの各ロゴ, "Caterpillar Corporate Yellow", "Power Edge", およびCat "Modern Hex" のトレードドレスは、本書に記載されている企業および製品の識別情報と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください
故障や事故などを防止するため、定期点検を必ず行ってください

お問い合わせ先